学校番号	3009

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	英語 ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	２単位	３年次 (総合募集の専科)	COMET English Communication Ⅱ （数研出版） COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート（数研出版） ﾌｪｲﾊﾞﾘｯﾄ　英単語・熟語〈テーマ別〉コーパス 1800 3rd edition（東京書籍）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能５領域の力を付ける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと話してもらえば簡単な文や指示を理解することができる。	簡単な文章や表示・掲示を理解することができる。日常生活で使われる短い簡単な指示などを理解することができる。	前もって準備したうえで簡単な文を使って話したり、質問をしたりすることができる。	前もって準備したうえで簡単な文を使って発表することができる。	基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な文やメモを書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 9 The Father of Braille Blocks	聞くこと	a: だれもが暮らしやすい社会について、与えられた例を参考に発表したり、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしている。 c: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしようとしている。	GOAL Activity (リスニング)
		話すこと (発表)	a: だれもが暮らしやすい社会について、与えられた例を参考に発表したり、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしている。 c: だれもが暮らしやすい社会について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしようとしている。	GOAL Activity (スピーキング)
		読むこと	a: 関係副詞の用法を理解している。 b: 関係副詞の用法に関する理解をもとに、点字ブロックについて書かれた文章を読み取っている。 c: 関係副詞の用法に関する理解をもとに、点字ブロックについて書かれた文章を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 関係副詞の用法を用いて、正しい英文を書く技能を身に付けている。 b: 関係副詞の用法を用いて、正しい英文を書こうとしている。 c: 点字ブロックについての英文において、関係副詞の用法を活用しようとしている。	GOAL Activity (ライティング)
	中間考査 1			
	Lesson 10 Do We Need That?	聞くこと	a: 必要・不必要なサービスに関する事項を理解している。 b: 必要・不必要なサービスに関する説明を聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: 必要・不必要なサービスに関する説明を聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	GOAL Activity (リスニング)
		話すこと (発表)	a：必要・不必要なサービスについて、学習した語彙や言語材料を用いて表現する技能を身に付けている。 b: 必要・不必要なサービスについて、自分の考えを表現する技能を身に付けている。 c: 必要・不必要なサービスについて、自分の考えを表現しようとしている。	GOAL Activity (スピーキング)
		読むこと	a: 使役動詞の用法に関する理解をもとに、サービスの必要性ついて書かれた文章を読み取る能力を身に付けている。 b: 日本のサービスに対する留学生の考えを知ったうえで、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 日本のサービスに対する留学生の考えを知ったうえで、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		書くこと	a: 必要・不必要だと思うサービスについて使役動詞を活用しながら自分の意見を交えて原稿を完成させている。 b: 必要・不必要だと思うサービスについて自分の意見を交えて原稿を完成させている。 c: 必要・不必要だと思うサービスについて自分の意見を交えて原稿を完成させようとしている。	GOAL Activity (ライティング)
	中間考査 2			
後期	Lesson 11 The Vancouver Asahi	聞くこと	a: 知覚動詞の表現を理解している。 b: バンクーバー朝日に関する発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えている。 c: バンクーバー朝日に関する発表とその後のやりとりを聞き、必要な情報や概要・要点を捉えようとしている。	定期考査 (リスニング)
		話すこと (発表)	a: 知覚動詞の表現を理解したうえで、知覚動詞を用いた文章を正しく音読している。 b: バンクーバー朝日に関する文章を正しく音読している。 c: バンクーバー朝日に関する文章を正しく音読しようとしている。	音読テスト

		読むこと	a: 日系カナダ人に関する事項を理解している。 b: 日系カナダ人について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 日系カナダ人について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: バンクーバー朝日について本文中の表現を用いて英文が書けている。 b: バンクーバー朝日についておおむね内容が理解できる英文が書けている。 c: バンクーバー朝日についておおむね内容が理解できる英文を書こうとしている。	エッセイ
	期末考査			
	Lesson 12 From Small Companies to the World	聞くこと	a: 仮定法を用いた文章を聞き取り、理解する力を身に付けている。 b: 仮定法についての文章を聞き取り、理解している。 c: 仮定法についての文章を聞き取り、理解しようとしている。	ペアワーク (リスニング)
		話すこと (やりとり)	a: 仮定法を用いて、日本の小さな会社の開発力について伝えあう技能を身に付けている。 b: 日本の小さな会社の開発力について、仮定法を用いてペアで話し合っている。 c: 日本の小さな会社の開発力について、仮定法を用いてペアで話し合おうとしている。	ペアワーク (スピーキング)
		読むこと	a: 仮定法の用法に関する理解をもとに、日本の小さな会社の開発力についての文章を読み取る能力を身に付けている。 b: 日本の小さな会社の開発力について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 c: 日本の小さな会社の開発力について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 仮定法を用いて、日本の小さな会社の開発力について、正しい英文を書く技能を身に付けている。 b: 日本の小さな会社の開発力について伝えるために、仮定法を用いて短い英文を書いている。 c: 日本の小さな会社の開発力について伝えるために、仮定法を用いて短い英文を書こうとしている、または修正しようとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	The Story of Malala Yousafzai	聞くこと	a: マララさんの経験等について、与えられた例を参考に理解したうえで、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: マララさんの経験等について、情報や考えを整理し理解している。 c: マララさんの経験等について、情報や考えを整理し理解しようとしている。	GOAL Activity (リスニング)
		話すこと (発表)	a: マララさんの経験等について、与えられた例を参考に発表したり、意見交換したりする技能を身に付けている。 b: マララさんの経験等ついて、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしている。 c: マララさんの経験等について、情報や考えを整理して発表したり、クラスメートの発表を聞いて質問や感想を伝えあったりしようとしている。	GOAL Activity (スピーキング)
		読むこと	a: 関係代名詞の継続用法に関する理解をもとに、書かれた文章を読み取る能力を身に付けている。 b: 関係代名詞の継続用法について理解している。 c: 関係代名詞の継続用法について理解しようとしている。	定期考査 (リーディング)
		書くこと	a: 助動詞＋受け身を活用しながら自分の意見を交えて原稿を完成させている。 b: 助動詞＋受け身を正しく活用している。 c: 助動詞＋受け身を正しく活用しようとしている。	GOAL Activity (ライティング)
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度